

3 月 19 日(土) ビブリオバトル & ワークショップのご案内

慶應義塾大学 井庭 崇 氏と共同開発した『本の楽しみかたカード』体験イベント

～ 横浜市読書活動推進ネットワークフォーラムにて連携プログラム開催 ～

株式会社有隣堂（本社：神奈川県横浜市 代表取締役社長：松信 健太郎）は、このたび、産学共同開発事業として、慶應義塾大学 SFC 井庭 崇 研究室と、小学生向けの読書支援ツール『創造性を育む 本の楽しみかたカード』を開発しました。これは、子どもたちが本と出会い、読みかたを知り、読書を日常にするためのヒントをまとめたコミュニケーションカードです。一方向になりがちな読書活動を、対話を通して興味喚起し、本との接点を増やす方法を共有することでワクワク体験へとつなげます。このカードを使ったワークショップイベントを、3月19日(土)横浜市読書活動推進ネットワークフォーラム(主催：横浜市教育委員会) 連携プログラムとして横浜市役所市民協働推進センターにて開催いたします。当社独自の読書推進活動として、図書館や教育現場でも役立てていただける取り組みをどうぞご覧ください。

**■ カード開発の背景**

出版・書店界の縮小に対応すべく、様々な事業展開を行う一方で、日本の国際競争力、学力の低下、とりわけ読解力の低下が顕著となった近年、当社は書店として責任と危機感を感じています。読書によって得られる豊富な語彙力、広く深い知識、非日常の体感が、想像力と創造性を育み、未来を切り開く力を身に着けることができているからです。

日本の未来社会を明るくするために、書店の責務として、もっと本のタッチポイントを増やさなければならない。本に興味がない人にも寄り添い、裾野を広げる読書推進活動が重要だと当社は考えました。

そこで 2017 年、慶應義塾大学 SFC 井庭 崇 研究室と「パターン・ランゲージ」手法を用いて最初に共同開発されたのが、『Life with Reading - 読書の秘訣カード』です。これは、パターン化された読書のコツが書かれたカードです。このカードを用いることで誰にも共通の言葉で読書の楽しみ方やノウハウを伝え共有し、実践することができるようになります。

読書が苦手な人のためのアプローチとして、公開当初から反響が大きく、活用が広がる中で、「もっとやさしい言葉で、より小さな子どもたちにも理解できるカードも作ってほしい」という声を受け、今回の『本の楽しみかたカード』を開発いたしました。

『Life with Reading - 読書の秘訣カード』 2017 年 11 月より販売中

価格：1,320 円(税込) 仕様：ハガキサイズのカード 31 枚セット／PP 袋入り

<https://www.yurindo.co.jp/storeguide/62783?cat=fair#whats>

『創造性を育む 本の楽しみかたカード』（子ども版 読書の秘訣カード） 2022 年 4 月下旬発売予定

価格：1,100 円(税込・予価) 仕様：カード 12 枚セット・ガイドブック・ポスター付／外箱 PP 袋入り(予定)

■ 横浜市読書活動推進ネットワークフォーラム 連携プログラム

本のこと、聞きたい！話したい！みんなで語ろう！ビブリオバトル&ワークショップ

開催日時：2022年3月19日(土) 14:15～15:30

場所：横浜市役所市民協働推進センターB

内容：第1部「本を通して人を知る 人を通して本を知る ビブリオバトル」

本のテーマは「家族」

本の発表参加者が5分間＋質疑応答を通しておすすめの本を紹介しあい、全員で「一番読みたくなった本」に投票し「チャンプ本」を決定する書評ゲームです。

第2部「創造性を育む 本の楽しみかたカード」ワークショップ

読書のコツや楽しみ方が書かれたカードを使って、参加者同士で気軽に読書経験を話し合うワークショップです。本を読むことが苦手な人も、読書がワクワク体験につながるきっかけを発見できますよ。

※第1部、第2部を通してご参加いただくイベントです。

※第2部からのご参加も可能です。

申込方法：有隣堂 HP に掲載予定の Peatix (ピーテックス) アプリにて 2月21日(月)より受付開始

<https://www.yurindo.co.jp/storeguide/72569>

< 横浜市読書活動推進ネットワークフォーラム >

概要

日時：2022年3月19日(土) 13:00-16:00

(入場無料)

場所：横浜市役所アトリウム(横浜市中区本町 6-50-10)

対象：どなたでも参加できます(一部要事前申込)

主催：横浜市教育委員会

協力：アマゾンジャパン合同会社、HAMARU、株式会社有隣堂

メインプログラム「矢部太郎氏トークショー」

お笑い芸人であり漫画家でもある矢部太郎さんをお呼びして、最新作である『ぼくのお父さん』(新潮社刊)の制作秘話や読書の楽しみ方についてお話を伺います！
(YouTube にて、ライブ配信も実施します)

公式サイト：

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kyodo-manabi/shogaigakushu/sonota/bokku/reading-forum/reiwa3nendoforamu.html>

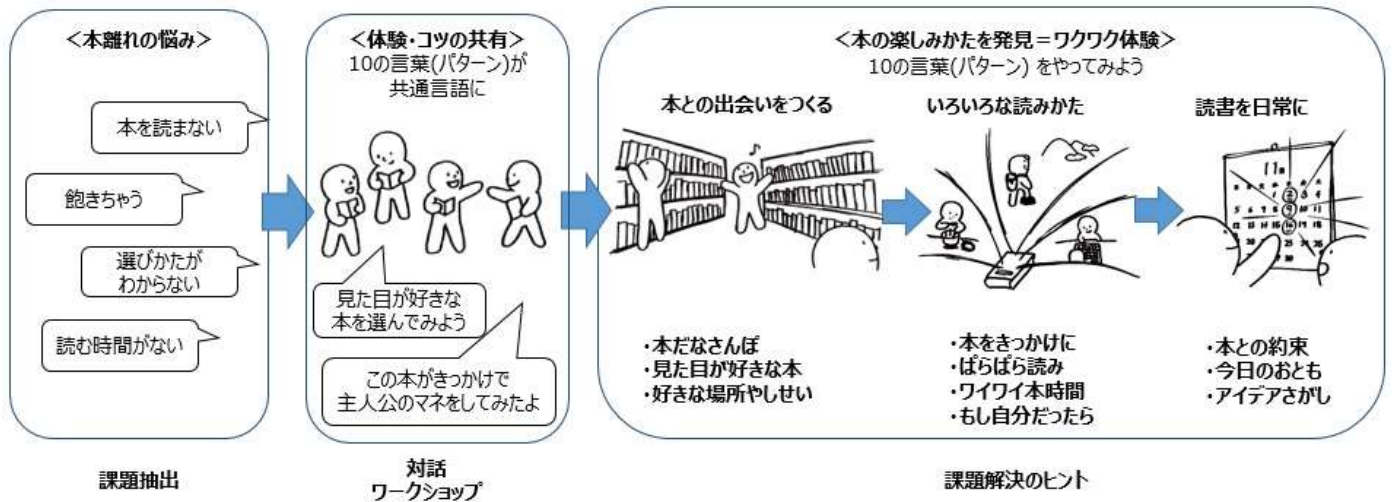
チラシ：

https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kyodo-manabi/shogaigakushu/sonota/bokku/reading-forum/reiwa3nendoforamu.files/0001_20220120.pdf



■『創造性を育む 本の楽しみかたカード』（子ども版 読書の秘訣カード）とは

カードを使った対話ワークショップを通して読書を日常に取り入れるイメージ



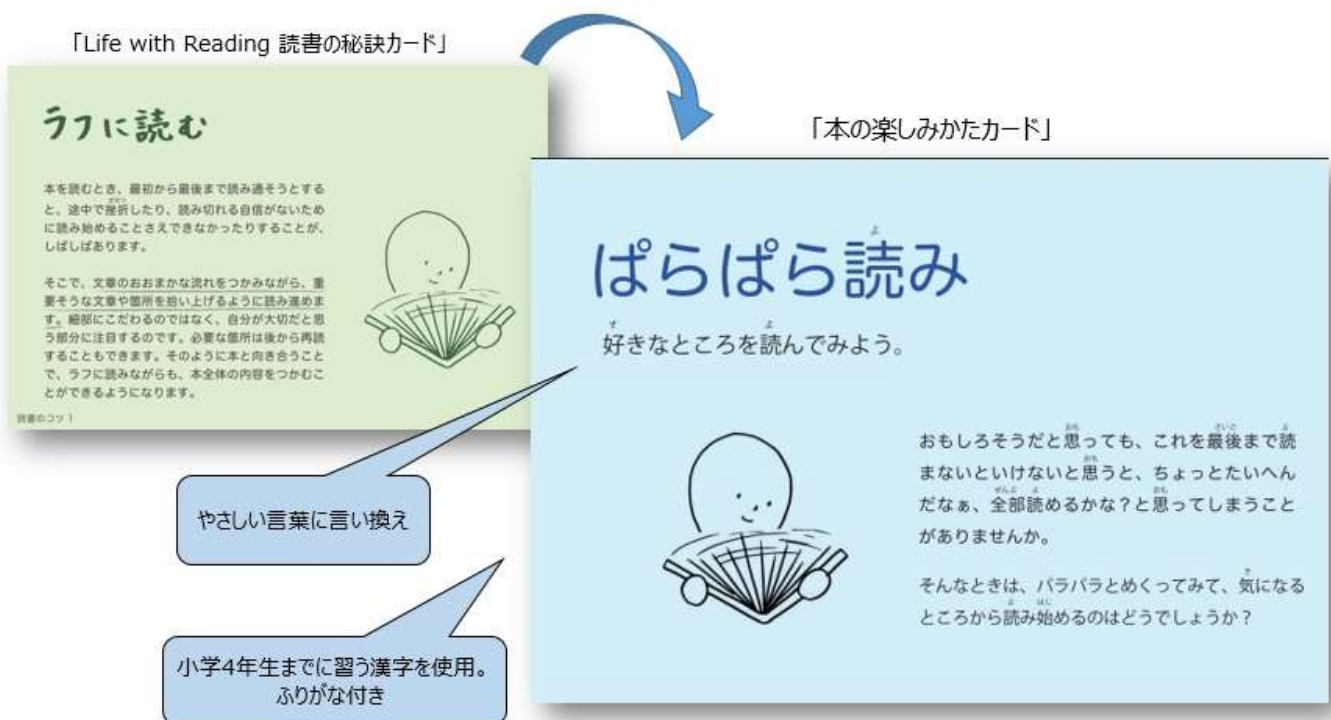
『創造性を育む 本の楽しみかたカード』は、子どもたちが本と出会い、読みかたを知り、読書を日常生活に取り入れるためのヒントをまとめたコミュニケーションカードです。一方向になりがちな読書活動を、対話を通して興味喚起し、本との接点を増やす方法を仲間と共有し、ワクワク体験へとつなげます。子どもにも分かりやすいやさしい言葉づかいで表現された10パターンの言葉が収録されています。

2021年3月に横浜市教育委員会主催で開催された「読書ボランティアセミナー」にて試作版を公開し、これまで学校や図書館の協力を得て子どもたちとワークショップを複数回に渡り開催してまいりました。そして教員や司書の方々からのフィードバックを得て改良を行いました。（発売予定日：2022年4月下旬）

< 特徴 >

● 10の言葉（パターン・ランゲージ）を収録

『Life with Reading - 読書の秘訣カード』の中から、子どもに伝わりやすい10の言葉を選択し、やさしい言葉づかいで言い換えました。言葉のイメージをふくらませる解説文もついています。



● 3色のカード

言葉の習熟度、読書習慣の度合いにより、3色にカードを分類しています。対象年齢や状況にあわせてカードを使うことができます。それぞれのカードには言葉の意味を表現したイラストが描かれています。共同開発者の井庭教授自身が手がけ、文字を読まなくても直感的にカードの意味をイメージすることができます。

本との出会いをつくる

本を読むことに慣れていない子どもたちのはじめの一歩。
「本っておもしろそう」「楽しい時間だ！」
と思える経験をたくさんして、本読みの時間をワクワクする時間にしていきます。
読書スタイルの幅を広げるために使うこともできます。



- ・ 見た目が好きな本
- ・ 本だなさんぽ
- ・ 好きな場所やしせい

いろいろな読みかた

本・文字を読むことに親しむカードです。
内容を読みこむ、理解する、深く味わうことにより、読むことへの抵抗感を下げ、
友達の力も借りながら、少しずつ長いものを読めるように経験を重ねます。



- ・ ぱらぱら読み
- ・ ワイワイ本時間
- ・ 本をきっかけに
- ・ もし自分だったら

読書を日常に

本を読むことの楽しさが分かってきた
子どもたちに、読書の幅を少し広げながら、
習慣づけていくことを提案するカード
です。



- ・ 本との約束
- ・ 今日のおとも
- ・ アイデアさがし

< なにができる？カードを使う効能・効果 >

カードを使ったワークショップを行うことで得られる効能は次の4つです。

- ・ 読書の楽しさやコツを知る
- ・ 自分でアイデアを探し未来を創るための本の読みかたを知る
- ・ 自分の気持ちや考えを話し、聞いてもらう喜びを知る
- ・ 対話により新しい気づきや知識を獲得・共有し、知的好奇心を満たす楽しさを知る

■ 『創造性を育む 本の楽しみかたカード』の発売情報

カード本体に加え、カードの使い方、事例紹介を掲載したガイドブックと、カード一覧ポスターをセットにしました。学校や図書館でお使いいただけます。

商品名：『創造性を育む 本の楽しみかたカード』

価格：1,100円(予価)

発売予定日：2022年4月下旬

取り扱い：有隣堂全店、オンラインショップ「PayPay モール有隣堂店」

■ 対話のワークショップ開催事例

当社が指定管理者を務める横浜市山内図書館を中心に、小中学校や横浜市教育委員会と協力してワークショップを開催しています。

- ・ 事例紹介の動画を公開しています。

<https://www.youtube.com/watch?v=6BmSsOKZBTY>

